

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	39	事業名	予防接種事業	担当部課	福祉部健康推進課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち		決算書 ページ	—
	行政改革指針・重点課題	5 横断的な事務の推進(連携改善)		会計 区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無	予算区分(款一 項 一 目)		
	その他(関係計画、要綱等)	有	予防接種法、特別な理由による任意予防接種費用助成金支給要綱、風しん対策助成事業実施要綱 4-1-2 予防費		
	事業開始の背景、経緯等	法律に基づき、昭和34年から事業を開始。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	民間事業者とのみ協働可	(両者と協働不可の場合はその理由)			

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 予防接種法に基づく定期予防接種と法に基づかない任意予防接種費用(一部)の助成を実施し、感染症のまん延防止を図る。
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 定期予防接種は子どもと高齢者。任意予防接種は再接種が必要な者と妊娠を希望する者とその同居者。
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 感染症のまん延防止と疾病予防。

項目	単位	区分	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
			(2017)	(2018)	(2019)	(2020)	(2021)
事業費(A)	千円	予算	218,643	218,711	238,032	242,152	236,490
		決算	207,978	216,079	222,106	270,764	
人件費(B)	千円	決算	28,643	23,858	23,080	30,847	
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	236,621	239,937	245,186	301,611	
事業対象の数(D) (R3年度は想定数)	人		24,291	24,291	24,291	24,291	24,291
対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円		10	10	10	12	

成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
			(2017)	(2018)	(2019)	(2020)	(2021)
MR1期(麻しん及び風しんワクチン1期)の2歳時点での接種率	%	目標	95	95	95	95	95
		実績	95.8	96.1	97.6	99.7	
(指標の設定根拠)			(数値目標の根拠)				
国の目標接種率が95.0%のため			国の目標接種率と同じとした。				
(前年から指標を変更した場合はその理由)							
(前年までの指標)							

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 対象者への個別通知や接種勧奨を行い、接種費用を無料にすることで、目標を上回ることができた。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 3~4か月児健診での予防接種説明会で予防接種の必要性を説明し、接種を促した。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 定期予防接種の種類や回数が増え、スケジュールが複雑になっているため、保護者にわかりやすい周知をする必要がある。

事業を構成する事務事業①	予防接種事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)
	(1) BCG接種者数	人	見込	600	600	600	600	600
			実績	573				
	(2) 高齢者インフルエンザ接種者数	人	見込	7,449	7,437	7,437	7,437	7,437
実績			7,513					
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R2年度(2020))> 令和2年5月からBCGの個別接種を導入した。高齢者インフルエンザはコロナ対策により、令和2年度に限り自己負担金(1,100円)を無料。							今後の方向性	拡充

事業を構成する事務事業②	事務事業②							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込					
実績								
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R2年度(2020))>							今後の方向性	

事業を構成する事務事業③	事務事業③							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込					
実績								
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R2年度(2020))>							今後の方向性	

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 接種機会を安定的に確保するとともに、一定の接種率を確保する。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 一定の接種率を確保し、市民全体の免疫水準を引き続き維持し、感染症のまん延を防止する。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見 ・行政改革の重要課題事業に基づき、受益者負担の適正化に寄与できるよう取り組んでください。
内部意見への回答	